

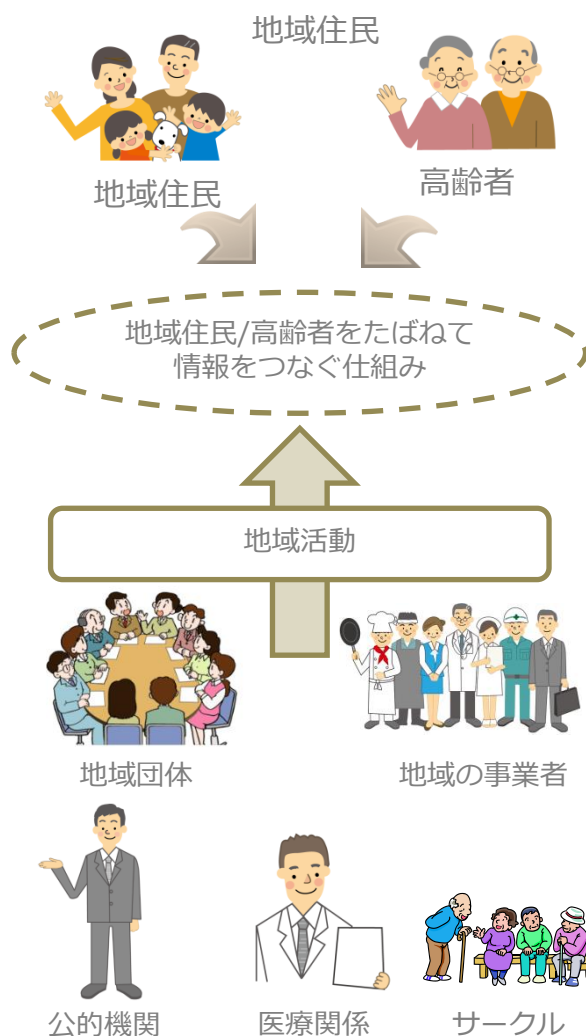
# 事例の紹介（自治会・町内会の場合）

## ポイント

地域コミュニティの必要性をどう伝えるか

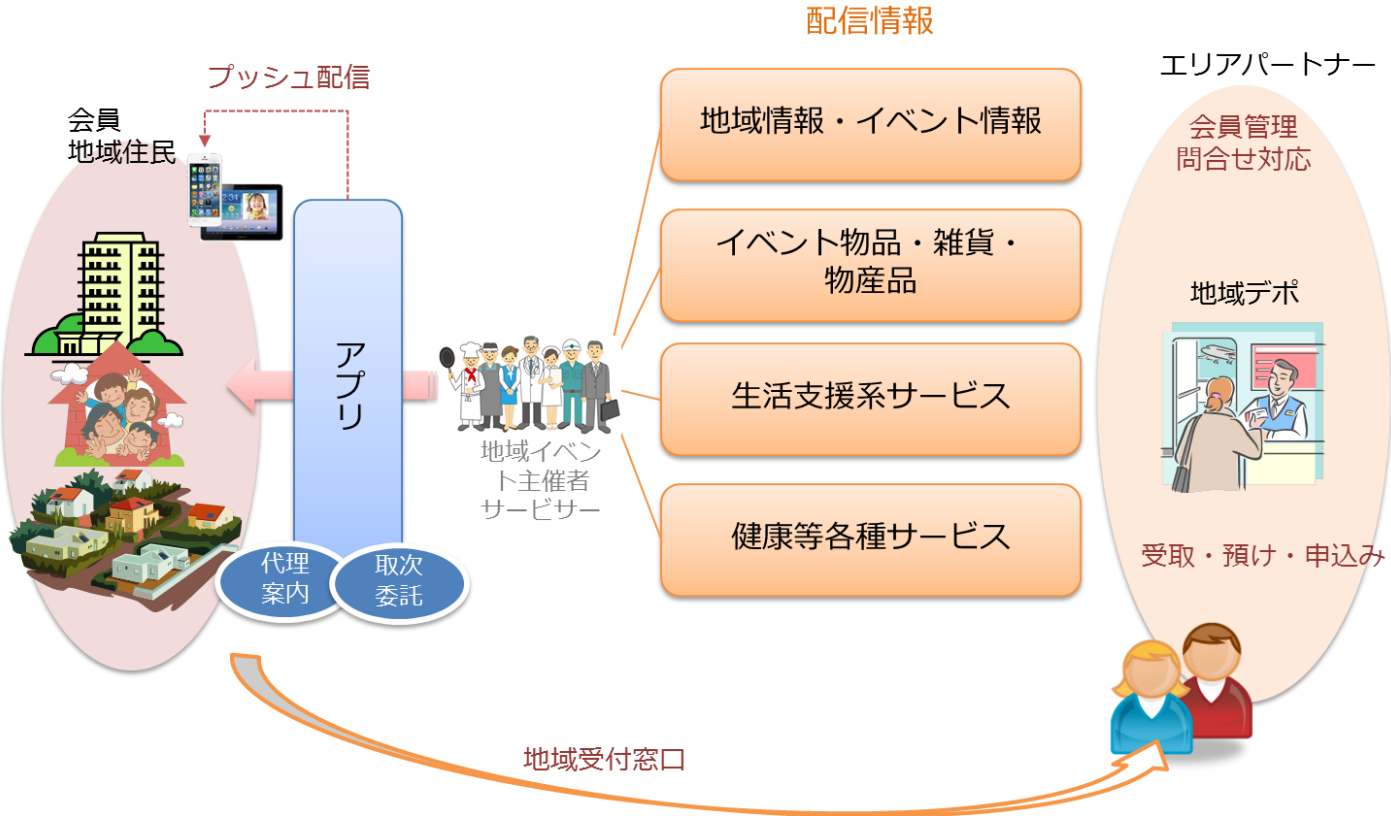
## 背景

東日本震災以降、地域防災、高齢者に対する地域住民による見守り・支援の必要性が認識されており、ある程度地域コミュニティと関わりながら定住していきこうという方が増えています。ただ、残念ながら、自治会・町内会レベルにおける高齢者などの把握状況は、必ずしも充分ではないと言うのが一般的な認識と思われます。地域コミュニティを活性化させるためには、地域コミュニティの核となる地域組織の役割、働きかけが重要です。これまで地域コミュニティと疎遠だった人も巻き込んで、「うちの地域はコミュニティがしっかりしていてよかった」と地域のみんなが思えるような活動が求められています。とはいえ、地域コミュニティを活性化（直接的には、町内会加入率をあげる）させるには、「町内会に入ってなんの役に立つの？ 煩わしいだけ」と思っている住民に、「地域コミュニティは必要だし、そこに参加することは役に立つ（お得だ）」ということを目に見える形で伝えることが、いま求められていると考えられております。



# 使われ方

- 地域団体もしくは地域グループにアプリを配布する。
- 地域グループ単位（自治会単位）の顧客情報を管理する。
- サービスメニューはエリア/地域グループ単位に提供する。
- 地域団体における住民向け情報回覧ツール（地域かわら版）としての利用されている。
- 地域イベントや各種地域団体主催による住民が参加可能な催しもののご案内を行っている。
- 地域住民向けに、地域限定共同購買サービスとしても利用されている。



- ① 会員情報登録  
[エリアパートナー]
- ・ 会員情報の登録/管理
  - ・ 会員向けメニューの管理
  - ・ システムサービス運営管理
  - ・ 電話問合せ対応（窓口機能）

- ② コンテンツ登録  
[地域イベント主催者]
- ・ イベント主催
  - ・ サイト情報登録/管理、及び情報収集
  - ・ 登録カテゴリーの管理/更新

- ③ 地域デポ  
[エリアパートナー]
- ・ 共同購買商品受取・預け
  - ・ 各所申込み受付
  - ・ 地域限定商品プランニング

- ④ サービス提供  
[サービサー]
- ・ 地域限定商品、サービスの供給
  - ・ クーポンの配信
  - ・ サイト情報登録/管理、及び情報収集
  - ・ 登録カテゴリーの管理/更新